

杉並区立杉並和泉学園中学校

平成31年度・令和元年度 男子硬式テニス部の活動方針・活動計画

平成31年4月25日

1 指導体制

顧問教諭等氏名		外部指導者氏名	資格等や経験	頻度
顧問	高木 克将	募集中		
顧問	目黒 俊史			

2 部員数 1年生9人 2年生6人 3年生 3人 合計18人
(平成31年4月現在)

3 年間目標

- (1) 学校の教育目標を受けた目指す生徒像
 - ・共に認め励まし、支え合い、磨き高めあつて努力を積み重ねる。(Communicate)
 - ・常に自分や部員一人一人の成長を目指す。練習や試合では強い相手、そして何よりも内なる弱い自分自身に臆することなく挑戦し続ける。(Challenge)
 - ・技術面や精神面等において個人やチームの課題を振り返り、自分たちが硬式テニス部の伝統を創っていく気持ちを持ち続けて活動する。(Create)
- (2) 競技大会等の具体的到達目標
 - ・ブロック大会の上位進出(本戦出場)を目指す。
 - ・都大会出場を目指して日々の練習に取り組む。

4 活動方針(男子硬式テニス部10箇条)

- (1) 一生懸命にやる(何事にも、これを一番大切にする)
- (2) ずっと感謝の気持ちを忘れない
(道具、場所、仲間、保護者やその他すべてに感謝する)
- (3) みんなのことを考えて行動する(「自分さえよければ」の考えはしない)
- (4) 行動はすばやくする(だらだらせず、一つ一つをすみやかに行う)
- (5) 上手になりたいという気持ちをもつ(何事も目標を持って取り組む)
- (6) 集中して練習する(限られた時間を上手く使う)
- (7) きりかえを早くする(オンとオフの切りかえをきちんとする)
- (8) テニス部の伝統をつくる
(先輩は後輩にルールやマナーをきちんと教えられるようにする)
(後輩は先輩を見て学び、行動に生かせるようにする)
- (9) 日常生活も意識を高くする(大きなあいさつやていねいな言葉遣いをする)
- (10) 好きになる・・・テニスも仲間も好きになる。(3年間続けられるようにする)

5 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドライン等を活用して共通理解を図る。
- (2) 生徒間の暴力・暴言の禁止
運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力・暴言により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する
- (3) 事故防止・安全面の配慮
生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

6 活動計画

(1) 活動日：月・火・木・金・土曜日

(2) 活動時間： 平日 16：00～18：15（2時間15分）
休日 8：30～12：30（4時間）

(3) 休養日：水・日曜日

(4) 年間活動予定（参加予定の大会含）

学 期	月	内 容
1 学期	4	生徒会部活動紹介 第3ブロック大会（都大会予選・個人）
	5	部活動保護者会（指導方針等を説明） （休日は練習試合を実施）
	6	第3ブロック大会（都大会予選・団体） （休日は練習試合を実施）
	7	杉並区大会（団体） 夏季練習（練習試合含）
	8	第3ブロック新人戦（都大会予選・個人、団体）
2 学期	9	さざんかフェスタ出展 （休日は練習試合を実施）
	10	杉並区新人戦（団体） （休日は練習試合を実施）
	11	杉並区新人戦（団体） （休日は練習試合を実施）
	12	第3ブロック新進大会
2 学期	1	体力強化月間 （休日は練習試合を実施）
	2	体力強化月間 （休日は練習試合を実施）
	3	杉並区大会（団体・個人） 体力強化月間 冬季休業中 （練習・練習試合）